

お子さんの発達を支援する方々に向けて情報を発信しています

地震による影響を受けられた皆様、ならびに新型コロナウイルス感染症による影響を受けられている皆様には心よりお見舞い申し上げます。

日本では4月は新年度、新学期の時期ですね。入学式や入社式、始業式が行われ、新しい人との出会いや新しい出来事が多い時期でもあります。発達に支援を必要とするお子さん、特に社会性やコミュニケーションに支援を必要とするお子さんにとって、変化の多いこの時期はわくわくする一方で、ドキドキや不安も多い時期かと思えます。

行動する際に周りの人の言動や状況を参照するよりも自分の過去の行動を参照する自閉症スペクトラムの特徴のあるお子さんは、新しい出会いの際に過去にやった自分の行動を繰り返そうとしたり新しい提案を避けようとする場合があります。

「取り組んだ」「やり遂げた」事実がないものに対して手を出すことは「やるからにはやり遂げたい」お子さんからしてみると、ハードルが高いからです。そのため変化の多い時期は不安定になることも多いです。

では、新しい出会いの機会が無い状態や、新しいことを期待されない状態は自閉症スペクトラムの特徴のあるお子さんの発達にとって有効でしょうか。

その答えは、不安定になることがありながらも周囲の人が一貫して期待し「やり遂げた」事実を増やして成長していったお子さん達の今の姿が教えてくれています。

家庭で役割を持っている、世の中にある様々な事柄に興味関心を持って取り組んでいる、働くことに前向き等、限りある時間を惜しむように活動している様子が伝わってきます。ご家族からも大変だった時期を懐かしむ声が届くように、多くの経験が今のお子さんの礎になっています。

「そのうち自然と」「〇〇歳になれば」という対応は、お子さん自身が社会の中にある様々な刺激や期待に、多様な人間関係の中で自ら気づいたり動機づけられるということを前提としています。これらは、知的な能力や技能の発達と同じように自然に発達するだろうと思われるからです。一方で、社会性やコミュニケーションの発達に支援が必要とされているお子さんに対しては、「そのうち自然と」ではなく誰かが明確に、年齢段階に応じて新しい行動を期待し育てていく必要があります。しかしながら、身近な支援者の方にとって、このような期待をもつことはなかなか難しいことなのかもしれません。

つつがなく暮らせている日々の中で、新しい期待を持つには「節目の時期」はとても有難いと感じます。「〇年生になった」「〇〇に入った」等の節目の時期である4月は、新しいことをお子さんに期待するいい機会です。過去にやった経験がないものほど、新しい行動を教えるには最適です。初めての場所の名前、使う物の名前、道具の扱い方、先生や仲間の名前、あいさつや振舞い方等々、明確な期待と基準、一貫したルールの下でお子さん達が成長することを楽しみにしています。

心身の健康が損なわれたり、自分や周囲の人の生活を脅かすほどの混乱が生じる場合には目標の修正や対策が必要ですが、一時的にお子さんが落ち着かなくなることはあるもののやり遂げたお子さん達の嬉しそうな様子、「次は？」と期待する様子、「〇〇出来るようになったよ」「〇〇を今やっています」という姿からは、新しい出会いと期待がもたらす影響の大きさを毎年感じています。

作品展に 参加しました!

2022年3月4日～6日に行われた豊島区区民ひろば高南第一様主催の「作品展」に当財団も参加させていただきました。

区民ひろばは、赤ちゃんからお年寄りまでどなたでもご利用できる施設だそうです。地域の方々が気軽に立ち寄れる場として、またいきいきと過ごせるように支援する場として、さまざまなイベントを企画、実施されているとのことでした。また「作品展」は、地域の方々から手芸品・絵画・写真・書道など日頃の活動を披露し、コミュニティを活性していく場として、開催されているとのことでした。

このたびの作品展では、幼児期に当センターの療育・相談に通われていたお子さん達が各自の特性を活かしてコツコツと日々取り組み完成させた様々な作品を展示させていただきました。

お子さん達の作品を様々な方にご覧いただく機会となり、大変嬉しく思っております。

今回、出展にご協力いただきましたお子さん達とご家族の皆様、豊島区区民ひろば高南第一の皆様、ご紹介くださった豊島区民社会福祉協議会CSWの皆様には心より感謝申し上げます。

今後もお子さん達の優れた力が発揮された作品をご紹介していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



正確さ、緻密さ、
一貫性、自己完結性が
表現されている
お子さん達の作品を
展示しました



お問い合わせ・お申込みは下記までご連絡ください

電話受付時間 火曜～土曜 9:00～16:00

子ども療育相談センター直通 03-3986-7060



【発行元・連絡先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団 子ども療育相談センター
〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10

発行日 2022年4月1日

わかたけ通信は
ホームページにも
掲載しています